

文化財防火デー 啓発ライトアップ

2018年 1月26日(金)

毎年1月26日は、国が定めた「文化財防火デー」です。

日没～午後8時まで

昭和24年1月26日、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し、壁画が焼損しました。また、1年のうちで1月と2月が最も火災が発生しやすい時期であることから、毎年1月26日を「文化財防火デー」に定め、文化財を火災、震災、その他の災害から守るとともに、全国的に文化財防火運動を展開し、国民一般の文化財愛護に関する意識の高揚が図られています。

この日は、全国各地の文化財所在地で防火訓練等が実施されており、菅沼集落では、大切な我が家でもあり、世界遺産でもある合掌造りを守るため、「文化財防火デー啓発ライトアップ」を行います。

五箇山民謡 **無料**

「こきりこ」「といちんさ」

集落内特設ステージにて

17:30～／18:00～／18:30～

※荒天の場合は、中止となります。

菅沼展望広場駐車場、
または菅沼住民駐車場へ停めてください。

世界遺産保存協力金(駐車料金) 普通車・軽自動車／1,000円

※普通車のみ。バスは入れません。



ご注意

- ・転んだりしないよう足元に十分注意してください。
- ・道以外は歩かないでください。
- ・屋根雪の落下にご注意ください。
- ・集落内は、禁煙です。
- ・ゴミを捨てないようにご協力お願いいたします。



※写真は、地元消防団と住民参加で行われる防火訓練(一斉放水)の様子ですが、当日行われるものではありません。

